



# 城北中だより

令和7年 如月②

## 城北中学校教育目標

- 思いやりのある生徒
- 真剣に学ぶ生徒
- 健康な生徒

令和7年2月21日発行

## 登下校時の交通安全の徹底についてご協力をお願いします。

校長 和田 卓也

3月も近づいてきましたが、まだまだ寒い日が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、いきなりではありますが、以下のようなご意見をいただきました。一部、要約したものではありませんが、ここでお知らせします。

城北中学校の生徒の通学について、危険を感じる事が頻繁に起こっております。以下に羅列します。

- ・目視をせずに脇道から自転車で飛び出す。
- ・自転車及び歩行者の並走（学校前でも行われている。）
- ・信号機付き横断歩道の信号無視及び、横断歩道を大幅に逸脱しての歩行
- ・自転車・歩行者の逆走

※逆走してくる自転車の手前で(車側が)止まり、やり過ごす等をしているが学生(自転車)も邪魔をされたと思っているのか、こちらを睨んでくる。何が原因かわかっていない様子ですので、学校の対応が十分にされていないように思います。事故が起こってからでは遅いので、何卒、ご対応のほどよろしくおねがいたします。



学校としては、これまで度重なる生徒への指導に加え、警察等の関係機関にも働きかけ、学校周りの道路の整備（グリーンベルトの設置等）といった環境整備も含め、交通安全指導に取り組んできました。指導している自負があった事もあり、更なる対応を求められたことに対して非常に残念な気持ちになったのは事実です。しかしながら、現状に対する対応について警察をはじめとする関係諸機関と協議をする中で、「学校が自転車通学を許可している以上、それなりの指導(対応)が必要」であり、まずは「学校前の道路から交通規則の徹底が必要ではないか」とのご指摘を受け、これまでの指導を振り返るとともに、改めて交通安全強化指導を実施しております。

具体的には、臨時の交通安全朝会を実施し、登下校の交通安全に必要な交通ルールの確認を行い、その後の学級指導では、学校周りの道路地図を用いた具体的な道路の利用の仕方の確認、及び登下校時の実際の現場指導…等を行っているところです。

今回のご指摘を受ける中で、これまで学校は、①学校の校門前の道路は行き止まりであり、多少の広がり等は容認していたこと。②指導内容の徹底に課題があったこと（指導を守らない生徒に対して「注意」等の指導に留まっていた等）について反省をしているところです。ご指摘の通り、事故が起こってからでは取り返しがつきません。学校としては、今後、特に自転車のルール違反等を覚知した場合、自転車使用許可の停止（取り消し）も含め、厳正に対処する姿勢で臨みますので、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。また、**ご家庭でも、大人の率先垂範を含め、安全面や規範意識の醸成の観点からもお子様へご指導等、切にお願い申し上げます。**

### 臨時朝会で指導した内容（一部抜粋）

#### (1) 自転車について

- ①車道の左側走行が大原則（車両だから）
- ②例外として「自転車走行可」の標識のある歩道（学校周りでは、**フライングガーデン**前の歩道がそれに該当）は、左右どちらからの走行が可能で、その際は、歩行者に注意し、車道側を走行する。
- ③逆走・並走は明確な交通違反

#### (2) 歩行者について

- ①原則右側通行だが、道路の状況により危険と思われる場所は、「左側通行」も可。
- ②歩道上は、左右どちらの通行も可
- ③その他の交通規則やきまりの順守

## 学校評価アンケートへご協力…ありがとうございました。

ご協力いただいた学校評価アンケートの集計が終わりましたので、裏面に掲載いたしました。いただいたご意見も参考にしつつ、来年度の学校運営の在り方についての計画ができつつあります。来年度の行事予定等についても2月末日までにはお知らせできる予定です。ご協力ありがとうございました。

## 学校運営協議会

第3回学校運営協議会が開催されました。授業の様子を参観し、学校の教育活動について評価をしてもらいました。個別最適な学習を推進するとともに、コミュニケーションを基盤としたエージェンシーの育成など、第2回学校運営協議会で検討した「はぐくみたい子どもの力」を基に目指す生徒像を策定し、令和7年度の学校経営方針の仮承認をうけることができました。また、登下校における生徒の状況を報告し、今後の大きな課題の一つとして、協議していく必要があることを確認しました。



## 美術部・岩槻駅階段のラッピング事業について



美術部が、岩槻区役所からの依頼で、岩槻駅階段のラッピング事業におけるデザイン案を作成しました。西原中美術部との合同事業で、2学期から取り組んでいたデザイン案が3案まで絞られました。2月20日～3月9日までの期間で市のホームページや岩槻区の観光案内所で投票できるとのことです。

ぜひ、投票をお願いします。

## 令和7年度の集金方法の変更について

PTAとの協議の結果、令和7年度から学校の教材費等の集金方法を変更いたします。今年度の集金方法は、現金集金や口座引き落とし、口座振込等の方法が学年ごとに混在していましたが、来年度は現在お知らせを配信しているアプリ「スクリレ」と連携した「スクペイ」を導入します。これによりスマートフォンやタブレット等から保護者が普段使っている口座で支払いをすることが可能になります。また、年間利用料を払うことでその都度払っていた引き落とし手数料や口座振替手数料がかからないため、学校がまとめて請求することが減り、1回の請求額が少なくなるメリットもあります。新年度に改めてお知らせを配付いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 埼玉県からのお知らせ

2025年  
(令和7年)  
4月

「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が新しく切り替わります

旧



- 優待カード名の背景が「オレンジ色」
- 有効期限 2025年3月末日

新



- 優待カード名の背景が「ピンク色」
- 有効期限 こどもが18歳に達した次の3月末

パパ・ママ応援ショップ優待カードは  
LINE版カードがオススメです！

「LINE版カード」をご利用中の方

- 新しいカード画像に自動更新されるため切り替え手続き不要！



友だち追加はコチラ ▲  
(LINEホーム画面の「友だち追加」からスキャン)

紙のカードを必要とされる方

LINEを利用できない方に限り、紙のカードをお配りしています。

【配布窓口】

お住まいの市町村の子育て支援担当課

※ お子様の年齢がわかる公的書類(保険証等)が必要です。

※ 新しいカードの配布開始は3月中旬以降の予定です。

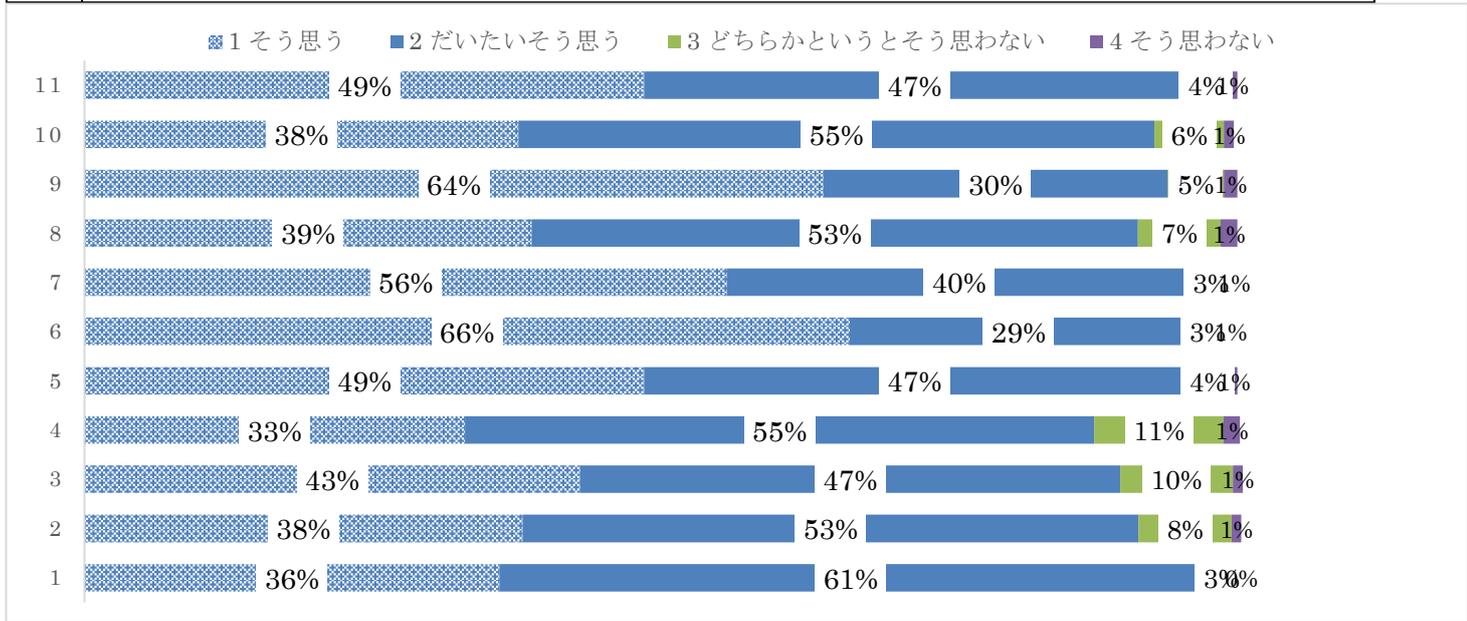
お問合せ

埼玉県 福祉部 こども政策課  
☎ 048-830-3343

# 令和6年度 学校評価アンケート集計結果・分析

## 【生徒アンケート】

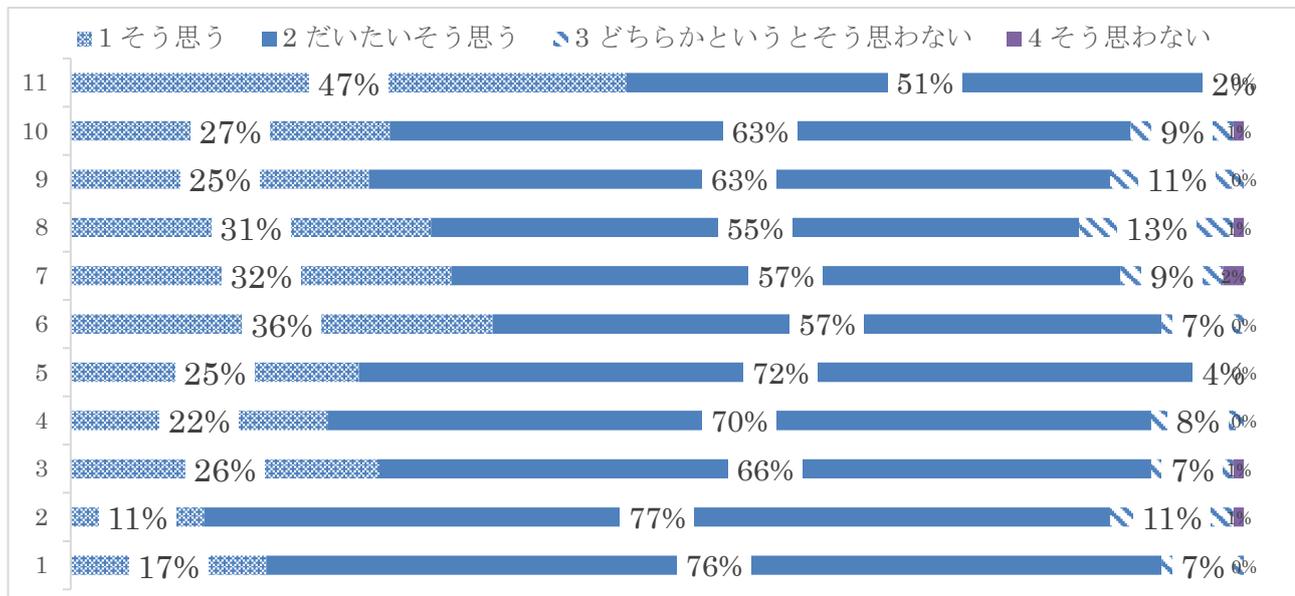
1	教室の前に掲示されている学校教育目標「思いやりのある生徒」を達成できたと思いますか。
2	教室の前に掲示されている学校教育目標「真剣に学ぶ生徒」を達成できたと思いますか。
3	教室の前に掲示されている学校教育目標「健康な生徒」を達成できたと思いますか。
4	授業は、楽しく分かりやすいですか。
5	先生方は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれていますか。
6	あなたは、積極的に学校行事に取り組むことができましたか。
7	あなたは、学年の一員であることを意識して学校生活を送っていますか。
8	「自律・進取・友愛の気概溢れる我らが学び舎”チーム城北”の創造」を意識して生活することができたか。
9	「自ら進んで」あいさつができたか。
10	「見えない心」を伝える、あいさつができたか。
11	「相手が気持ちいい」と感じるような、あいさつができたか。



- どの項目においても、肯定的解答が高い割合となり、生徒の学校生活が充実している傾向があることが伺える。特に学校行事への取組やあいさつなど、しっかりと取り組めたと感じている生徒が多い。
- 設問5の肯定的解答が96%であり、多くの生徒が教職員に安心して相談できる環境にあるが、残る4%の生徒にも着目し、すべての生徒が、安心して学校生活を送れるようにしていきたい。
- 学習については、昨年度と比較するとやや低下しており、引き続きいいいな授業づくりや個別最適な課題設定を実践していきたい。

## 【保護者アンケート】

1	学校教育目標「思いやりのある生徒」は、十分に達成できていると思いますか。
2	学校教育目標「真剣に学ぶ生徒」は、十分に達成できていると思いますか。
3	学校教育目標「健やかな生徒」は、十分に達成できていると思いますか。
4	目指す学校像（自律・進取・友愛の気概溢れる我らが学び舎「チーム城北」）の実現にむけ、学校全体で取り組んでいる。
5	学校は、明るい雰囲気、生徒は生き生きとしている。
6	学校は、生徒のことについての連絡・相談に適切に対応している。
7	学校は、生徒理解に努め、一人ひとりを大切に伸ばそうとしている。
8	学校は、ご家庭との連絡を密に行い、適切に情報提供している。
9	学校は、地域や保護者の願いを受けて前向きに取り組んでいる。
10	学校は、安心・安全な生活環境を提供している。(学校の施設、設備について)
11	学校は、積極的に学校教育に関する情報を提供している。(学校・学年・学級だよりやHP等)



- 学校教育目標や目指す学校像、学校運営等についての質問の回答は、肯定的な回答が平均91%となりました。肯定的解答が最も低い86%だったものが「学校は、ご家庭との連絡を密に行い、適切に情報提供している。」です。これまでも電話やスクリーン等でこまめに家庭と連携を図ってきましたが、引き続き適切に情報提供することで学校と家庭で連携しながら学校運営をしていきたいと考えています。
- 自由記述については、いただいたすべてのご意見を確認し、全教職員で共有しました。検討した内容を一部ではありますが、回答させていただきます。

### 【学校行事について】

『土曜日に行事が多すぎて、クラブチームの県大会など、大切な公式戦も行けないことが多かった。土曜日はもう少し休みにして、行事も平日にして欲しい』

➡秋には、土曜・日曜に、進路関係の説明会等が多いこともあり、学校として、生徒が安心して参加できる日程を確保するために、学校行事について平日開催に移行していく方針です。

令和7年度は、文化発表会、合唱コンクールを平日開催といたします。

『学校行事について、他学年のものも参観したい。』

➡令和7年度の合唱コンクールは、体育館のエアコン工事の関係で、「市民会館いわつき」での開催とする予定です。座席数の関係で、参観は学年ごとの入れ替え制を考えています。また、映像や音声配信については、著作権等の関係で配信することが難しいです。

『テスト期間と部活動の公式試合の日程が近く、体調を崩すことが多くみられるので改善してほしい。』

➡定期テストの日程は、適切な出題範囲の学習が進むこと、学校・学年行事との関係で設定しています。この観点より、令和7年度は1学期の中間テストを廃止します。

### 【地域との交流について】

『地域の方との交流を持ち、いろいろな世代とのつきあい方を学んでほしい。』

➡令和6年度は、キャリア教育の視点から、地域の方に講演していただいたり、地域の避難所開設訓練に参加したり、小学校にボランティアで訪問するなどの活動がありました。今後も、学校と地域が相互に連携し教育活動を充実させていきたいと考えています。

### 【交通安全指導について】

『あいさつや下校指導もしてもらいたい。たまに車道を歩いているお子様がいて危ないです。交差点の近くで話すお子様もいて危ないです』

➡学校では、毎朝職員が正門に立ち、安全指導やあいさつ指導をしてまいりました。また、部活動終了後には下校指導をしているところですが、何度か保護者や地域の皆様からのご指摘をいただいています。今年度は、警察や区役所と連携を図り、学校近くの道路にグリーンベルトを設置し、歩行者と自転車が左右に分かれて道に広がらないよう工夫してきました。警察からは、自転車は必ず左側通行、歩行者は基本的には右側通行だが、危険が予測できる場合は左側通行でも構わないとのご指導をいただいています。引き続き、生徒の安全のため交通安全指導を行っていきます。ご家庭でも折に触れ、話題にさせていただけるとありがたいです。ご協力をお願いいたします。